

運行
開始予定日
1月25日

野向地区 北郷地区 で試験運行がスタートします

利用したい時間に行きたい場所へ 「フルデマンド型」バス運行開始

コミュニティバスについて、「運行本数が少ない」といった不満を感じている方がいたことから、より利用しやすい交通手段にするため、利用者の予約に応じてバス停間を移動する「フルデマンド」型の乗合バスに変わります。現在、1月25日からの運行に向けて準備を進めています。

- 予約方法▶利用日の1週間前から1時間前までに電話で予約(詳しくは次のページへ)
- 運行時間▶午前8時～午後5時
- ※通勤・通学の利用が多い朝と夕方は、これまでと同様に定時定路線で運行します
- 運賃▶1乗車 100円または200円

ポイント① 時刻表に縛られない

希望の時間帯に希望のバス停からバス停へ移動できるため、これまでより効率よく移動することができます。

ポイント② バス停の増設

家からバス停までの距離を短くするために、新たにバス停を設置します。

ポイント③ 乗車時間短縮

運行時間や路線が決められていないため、予約のあったバス停を最短(最適)ルートで運行します。

新しい時刻表やバス停(運行区域)など詳細はこちらでご確認ください。

もっと自由で楽しい公共交通へ



未来創造課
地域交通係 主事
にしむら はやと
西村 駿人

クルマがなくても、ちょっとしたお出かけが気軽にできるように、また日々のお買い物や通院にお使いいただけるように、もっと自由でもっと楽しい公共交通を実現していきたいです。



その一環として、勝山市の公共交通を構成する中の一コミュニティバスの運行体系を新しくすることになりました。

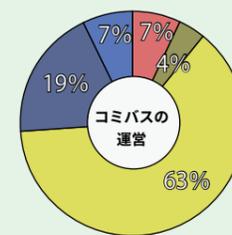
公共交通の利用を促進する取組

- 高齢者等バス・タクシー利用券配付
- マイ時刻表の作成
- バスの乗り方教室
- 高校入学予定者へのバス利用PR
- 高齢者運転免許自主返納支援事業
- えちぜん鉄道運賃助成 など

地域公共交通計画
全文はこちら

勝山市では、令和4年3月に地域公共交通計画を策定しました。計画では、「誰もが利用しやすい、利用したくなる公共交通ネットワーク」を目指し、様々な施策に取り組みんでいます。

市民は、コミュニティバスについて、このように感じています



- 利便性が低下することになっても、運行経費を削減すべき
- 運賃の値上げなどによって収益を増やすべき
- 高齢者や中高生等の交通手段として必要な経費を投入すべき
- 利用者が増えるように運行本数や路線を増やしてより便利にすべき
- その他

公共交通に関する市民アンケートより(令和3年9月実施)